



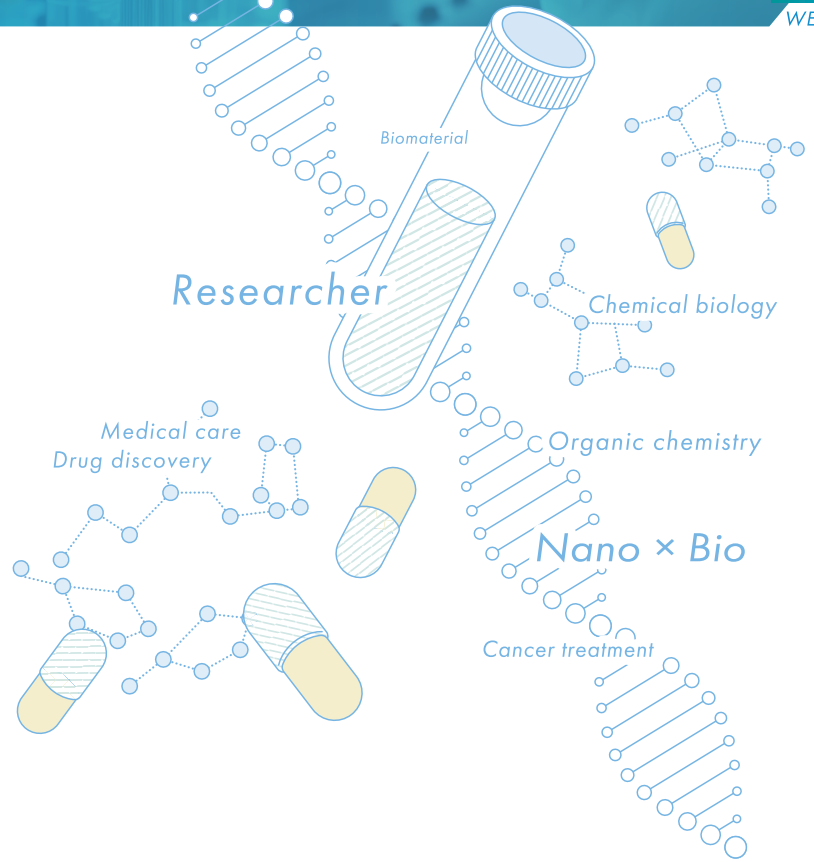
生命化学科

Frontiers of Innovative Research in Science and Technology [FIRST]

SOCIAL ISSUES

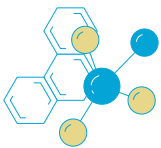
化学と生物学を融合した 柔軟で多様な研究

化学と生物学(生命)を融合した生命化学は、注目の集まる医療分野を中心に、食品、新素材など幅広い分野での応用が期待されています。



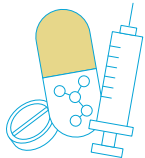
社会課題に応える

注目WORD



▶ ナノバイオ

原子・分子など
極小単位の技術で
生物の性質を活用



▶ 医療・創薬

化学と生物学を
融合した研究で
人々の健康を支える



▶ 研究力

独創性や創造性、
チャレンジ精神や
コミュニケーション能力

甲南大学がめざす

進化POINT

1 多様な経験を積む「研究開発 リーダー養成プログラム※」

「神戸医療産業都市にあるキャンパス」という地の利を生かして、周囲に点在する、世界でも先端を走る各種企業・団体と交流する「研究開発リーダー養成プログラム※」を新設。在学中から多様な経験を積むことが可能です。

※プログラムやサブコースの名称は仮称であり、変更となる可能性があります。

その他
研究
PICK UP

2 創薬、医療、先端材料、 食品・化粧品の 4つのサブコース※を設置

研究職をめざす先進科学コースでは、将来像に合わせて選べる4つのサブコース※を新設。社会的に需要が高まる「創薬」「医療」をはじめ、技術の発展を支える「先端材料」や「食品・化粧品」から、興味のある分野を重点的に学ぶことが可能です。

薬や材料の開発へ役立つ、世界で
ただ一つのペプチドを合成する
白井 健二 准教授



生物の仕組みに倣った新しい
ものづくりで食品などの改良をめざす
甲元 一也 教授

世界を変える 研究 PICK UP



長濱 宏治 教授

生命高分子科学研究室

化学の力で未来の医療を革新

生命高分子化学をベースにした分子設計と細胞機能制御により、高次機能バイオ分子・バイオマテリアルや人工細胞などの創成をめざします。それらを活用して、従来なかった医療技術や治療概念を生み出し、多くの人々を救うことに挑戦しています。

研究分野 生体医工学／高分子科学／生体化学／生体材料学



▼ 開発したゲルにより完全再生した皮膚

